

農林水産省 令和3年度鳥獣被害対策基盤支援事業
鳥獣被害対策コーディネーター等育成研修

鳥獣被害対策コーディネーター育成研修（静岡県富士市）開催概要

■ 日程

令和3年10月19日（火）～10月22日（金） 【4日間】

■ 会場

座学	
会場	富士市勤労者総合福祉センター「ラ・ホール富士」
住所	〒417-0052 静岡県富士市中央町2-7-11
野外実習	
会場	富士山国有林（上井出地区）

■ 研修スケジュール（予定）

日程	時刻	内容	会場	備考
10月19日 （火）	13：00	受付開始	ラ・ホール富士	
	13：20～13：40	ガイダンス・アイスブレイク		
	13：40～16：50	座学 ・鳥獣被害対策の基本的な考え方 ・現状把握のための調査方法 ・簡便な現状把握方法 ・業務管理と作業の記録 ・野外実習ガイダンス		
10月20日 （水）	8：30～14：40 （移動・休憩含）	野外実習 ・豚熱（CSF）防疫解説 ・富士山西麓におけるシカ管理 ・現状の把握方法 ・植栽木の被害確認、植生防護柵点検	富士山国有林	ラ・ホール富士 発着
		座学会場へ移動		
	15：40～16：50	座学 ・防護による鳥獣の被害対策	ラ・ホール富士	

P2につづく

日程	時刻	内容	会場	備考
10月21日 (木)	8:30-14:40 (移動・休憩含)	野外実習 ・植生防護柵の設置 ・銃による捕獲 ・わなによる捕獲	富士山国有林	ラ・ホール富士 発着
	座学会場へ移動			
	15:50-16:50	座学 ・銃器による捕獲手法	ラ・ホール富士	
10月22日 (金)	9:30-12:30	座学 ・わなによる捕獲手法 ・事業計画と評価 ・習熟度テスト ・修了証授与	ラ・ホール富士	

- 座学会場から野外実習地までは運営者が手配する車両で移動します。
- スケジュールについては変更となる可能性があります。最新の情報はウェブページを参照ください。

■ 講師

株式会社野生動物保護管理事務所 森 洋祐

株式会社野生動物保護管理事務所 田中 啓太

株式会社野生動物保護管理事務所 加藤 敬介

株式会社野生動物保護管理事務所 宮崎 博之

株式会社野生動物保護管理事務所 藤山 究

一般社団法人日本森林技術協会 保全管理グループ 山本 照光

一般社団法人日本森林技術協会 保全管理グループ 福沢 朋子

株式会社野生鳥獣対策連携センター 上田 剛平

■ 宿泊

各自での予約をお願いします。

■ 座学会場駐車場

期間中は、日中であればラ・ホール富士の駐車場が利用可能です（空き状況による）。詳細につきましては下記ウェブ資料をご確認ください。

<https://www.fuji-kousya.jp/lh/pdf/parking.pdf>

■ 座学会場飲食

座学会場内は昼食の持ち込みが禁止となっています。悪天候等で野外実習が中止になった場合はご注意ください。

■ 持ち物

座学、室内実習

- 筆記用具

野外実習

- ゴム長靴※
- セパレート式レインウェア※
- 森林内で作業可能な服装
- 作業用手袋
- タオル
- 昼食
- 飲物
- ヘルメット（借用希望の方には、貸出しますのでお申し出ください）
- 必要に応じて、行動食、カメラ等

※豚熱（CSF）対策のご協力をお願い

現在、関東甲信越地方の都県の大半において、野生イノシシへの豚熱（CSF）ウィルスの感染が確認されております。豚熱は人体には影響しませんが、野生イノシシや家畜への感染拡大防止のため、研修会においても野外実習に際し、防疫を実施します。防疫用に、ゴム長靴、セパレート式レインウェアをご持参ください。

なお、消毒液等、その他防疫に必要な資材は事務局で用意し、防疫方法についても紹介させていただきます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。